

## 新冠町マイタウン30委員会 「開かれた行政」の推進に向けて



2月1日、レ・コード館で「新冠町マイタウン30委員会」が開かれました。この委員会は、「開かれた行政」の一層の推進を図り、より良いまちづくりを進めるため行われたもので、委員の皆さんから、町が取り組んでいる各種事業などについての審議・意見などをお願いしたほか、今後の事業展開に対する貴重な声も聞かせていただきました。

## 新たなスタート

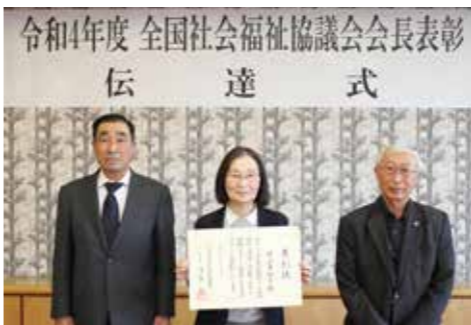
### 新規就農者激励会



1月31日、役場会議室で、今年から就農する新規就農者の激励会が開かれました。今回、新たに就農するのは、これまで農業支援員として研修を重ねてきた小野塚洋次さん（字緑丘・酪農業）、荒牧綾さん（字東川・施設野菜）、渡邊健一さん（字若園・施設野菜）のご夫婦3組です。

激励会には、研修を受け入れた農家や地域の自治会長、農協などの農業関係機関が参集し、若い3組の就農者に激励のエネルギーが送られ、最後に新規就農者から激励会の感謝の気持ちと農業者としての第一歩を踏み出す決意を表明していただきました。

## 字本町 村上美知子さんが 全国社会福祉協議会会長表彰を受賞



2月3日、新冠町社会福祉協議会で、「令和4年度全国社会福祉協議会会長功労者表彰」を受賞した村上美知子さんに同協議会兼田盛行会長より表彰状が伝達されました。村上さんは、平成7年から民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献し、その顕著な功績が評価され、このたびの受賞となりました。

## 人手不足解消に向け 最新技術で除雪作業の省人化



2月16日、字明和のビッグレッドファームで、「ローカル5Gを活用した広大な放牧地管理の実証試験」が行われました。この日は、放牧地に設置されたローカル5Gエリアで、遠隔操作された無人ロボットトラクターによる除雪作業などが行われました。今後、人手不足などの課題解決策として期待されます。

## 第18回新冠町&昭和音楽大学 パートナーシップコンサート



2月18日、レ・コード館で「パートナーシップコンサート2023」が開かれ、約230名が来場しました。今年、「合唱団V.O.I.」「シンゲシング」、「中学校吹奏楽部」による演奏や、昭和音楽大学からサクソフォーン四重奏による、迫力ある演奏が披露されました。ファイナレでは、出演者全員で「世界に一つだけの花」を合唱し閉幕しました。

# ま ち の 話 題

あ れ こ れ

## 新冠町遺族会が解散 「戦没者追悼のあゆみ」を発刊



2月1日、町遺族会大下謙二会長代行より、鳴海町長へ解散記念誌「戦没者追悼のあゆみ」が贈呈されました。出征して戦死された新冠町出身の方々に対する顕彰と慰霊、戦没者遺族への福祉増進を目的に昭和20年12月に結成された町遺族会が終戦より77年を迎え、会員の高齢化などにより、令和4年度をもって解散することから、これまでの歴史や記録を掲載した記念誌を作成しました。

この記念誌は、町遺族会が歩んできた証として後世に残したいとの会員の総意で作成され、戦争の悲惨さと平和の尊さを風化させることなく、次の世代に語り継いでいただきたいという遺族の願いが込められています。

## にいかつぷネイチャーズクラブ 20周年記念事業 ふるさとの豊かな自然を共有



自然に親しむ団体「にいかつぷネイチャーズクラブ」が平成14年の発足から20周年を迎えました。レ・コード館の展望塔では、2月4日から11日の期間で写真展が開かれ、多くの方々が足を運びました。最終日には、「未来に残したい日高管内の植物講演会」が開かれ、判官館の植物などについて学び、理解を深めました。

## スノーラフティングで 冬ならではの遊びを満喫



2月12日、新栄飛行場で「日高スノーフェスティバル」が開かれ、31名の子どもたちが参加しました。この日は、字明和や字新栄などの地域の方々の協力のもと行われ、スノーモービルが引つ張るそりやゴムボートに子どもたちが順番に乗り込み、スピードによる疾走感とドリフトによるスリルを体感し、冬ならではの遊びを満喫しました。

## 少年国内研修交流受入事業 3年ぶりに沖縄県の子どもたちが来町



2月23日、国内研修の訪問先である沖縄県金武町中川区の子どもたち27名が当町を訪れ、歓迎交流会が行われました。交流会は、今年の国内研修参加者とその保護者を中心準備が進められ、当日は、判官太鼓保存会の演奏や金武町の子どもたちによるレクリエーションなどが行われ、交流を深めました。

## 3年連続バツハコンクール全国大会出場 若林 樹さんが鳴海町長を訪問



東京都で開かれた「第13回日本バツハコンクール全国大会」で銀賞を受賞した、新冠小学校5年生の若林樹さんが、2月27日、鳴海町長に結果を報告しました。若林さんは、2月に開かれた全国大会で小学5・6年生B部門に出場し、銀賞受賞。今後は、国際コンクールにも出場できるように練習を頑張っていきたい」と抱負を語ってくれました。